

>>>> 平成20年度提案公募型研究事業に2テーマ採択 <<<<

当センターは、産業界のニーズに応えるため、産学官連携事業に積極的に取り組んでいます。前号（No.83月号）で4テーマが提案公募事業に採択されたことをお知らせいたしましたが、今回さらに2テーマが、独立行政法人科学技術振興機構（JST）の地域イノベーション創出総合支援事業「重点地域研究開発推進プログラム」において、平成20年度「地域ニーズ即応型」に採択さ

れました。

採択課題名は以下のとおりです。

①「衝撃吸収機能付与による圧造工具の革新的長寿命化」について、株式会社 ユニオン精密と当センターで取り組みます。

②「マグネシウム合金を用いたLED照明用筐体の精密鍛造技術の確立」について、国分電機株式会社と当センターで取り組みます。

>>>> 地域産業資源活用事業計画の認定について <<<<

平成20年12月15日付けで、「中小企業地域資源活用促進法」の規定に基づいて、鉱工業品及びその生産技術を活用した事業計画の中から、下記のとおり2件の「地域産業資源活用事業計画」が認定されました。

○株式会社山王産業（鹿児島市）

希少価値の屋久杉を活用した身につける屋久杉「Jewelry Wood」の開発と販路拡大  
活用する地域資源：屋久杉，屋久杉製品

○アース化研株式会社（薩摩川内市）

シラスを活用した「地球温暖化対策に寄与するエコ製品」の開発と販路拡大  
活用する地域資源：シラス（火山噴出物）

事業計画の認定を受けた中小企業者は、専門家によるアドバイスなどのほか、試作品開発や販路開拓に対する補助，設備投資減税，中小企業信用保険法の特例，政府系金融機関の低利融資による支援を受けることができます。

>>>> 低コストのシラス加圧成形体およびその製造方法が特許登録 <<<<

鹿児島県が特許出願していました「低コストのシラス加圧成形体およびその製造方法」が、平成20年11月21日に特許登録（特許第4217807号）されました。

これは、火山噴出物のシラス75～88%とセメント12～25%を乾式で混合した後，加圧成形機又は，現場に敷き均してローラー，プレート等の転圧機を用いて締め固める成形方法により，かさ比重が1.0～2.1であり，圧縮強度が8.8～132MPaである成形体およびその製造方法です。

既に，特許契約した地元企業がシラスブロックの実用化に成功し，安価なシラス舗装もできることから，地域産業の発展に貢献するものと期待されています。



特許第4217807号特許証